



2022年4月19日

会社名 株式会社テレビ朝日ホールディングス
代表者名 代表取締役会長・CEO 早河 洋
(コード:9409、東証プライム市場)
問合せ先 取締役 藤ノ木 正哉
(TEL:03-6406-1115)

上場維持基準の適合に向けた計画に基づく進捗状況について

当社は、2021年12月1日に、プライム市場の上場維持基準への適合に向けた計画を提出し、その内容について開示しております。計画に基づく取組みにより、2022年3月末時点においてすべての上場維持基準に適合する見込みとなりましたので、お知らせいたします。

記

○ 当社の上場維持基準への適合状況の推移

当社は、移行基準日(21年6月30日)において、流通株式比率がプライム市場の上場維持基準を充たしておりませんでした。計画に基づく取組みの結果、2022年3月末時点で予定どおり基準を充たす見込みとなりました。具体的には、「事業法人等」に区分される株主の方に保有する当社株式の売却を依頼し、流通株式比率が3.7%改善いたしました。

		株主数 (人)	流通 株式数 (単位)	流通株式 時価総額 (億円)	流通 株式比率 (%)	1日平均 売買代金 (億円)
当社の 適合状況 及び その推移	21年6月末時点 (移行基準日)	—	351,388 単位	678 億円	32.3%	2.8 億円
	22年3月末時点	—	391,644 単位	598 億円	36.0%	3.2 億円
上場維持基準		—	20,000 単位	100 億円	35%	0.2 億円
当初の計画に記載した 計画期間					2022年 3月末	

※ 21年6月末時点の当社の適合状況は、東証が基準日時点で把握している当社の株券等の分布状況等をもとに算出を行ったものです。

※ 22年3月末時点の当社の適合状況は、21年6月末の東証による算出方法に合わせて、役員以外の特別利害関係者の所有分を除外する形で、当社で試算をおこなったものです。また、1日平均売買代金は、21年4月1日から22年3月31日の平均になります。なお、新市場区分への移行(22年4月4日)後における基準でも各基準に適合する見込みです。

すべての上場維持基準を充たす見込みとなりましたが、投資家の皆様に投資しやすい環境を整えることは重要な課題との認識から、継続的に流通株式比率の向上について検討してまいります。

以 上